第11回JPHMAコングレスinつくば

9月、つくば国際会議場

第11回JPHMAコングレスinつくば（全国ホメオパスケース発表大会）が、9月25、26日の2日間にわたって茨城県のつくば国際会議場で開催される。世界中で10億人の人々が親しんでいるといわれるホメオパシー（同種療法）の臨床成果を発表し、そのさらなる可能性を探る学術大会だ。主催者である日本ホメオパシー医学協会（JPHMA）の由井寅子会長に、今大会の概要を聞いた。

大会長インタビュー

日本ホメオパシー医学協会
由井　寅子会長

ステップ2010「ホメオパシー統合医療」への大きな一歩

自己治癒力を触発するホメオパシー

代替医療の代表格として定着

全国のホメオパスが集い多岐にわたる事例を公開

昨年の「第10回JPHMAコングレスin京都」。大会2日間にわたり1500人以上が参加し、「ホメオパシーの可能性」をテーマに大いに盛り上がった

●大きなターニングポイントがやってきた

この春、ホメオパシーの世界に画期的な出来事があった。厚生労働省が「統合医療プロジェクトチーム」を発足させ、統合医療を推進させるため、様々の補完代替医療の調査研究を始めたが、検討対象16種の一つとしてホメオパシーが取り上げられたのである。「ホメオパシーにとって、今年は大きなターニングポイント。今大会はそのお祝いでもあります」と由井会長。今後はホメオパス（ホメオパシー療法士＝同種療法士）の公的資格化へ向けて検討が行われる予定だ。

ホメオパシーは200年前にドイツの医師S・ハーネマンが確立させた自然療法で、ヨーロッパ各国やインドでは日常生活に溶け込んだ医療になっている。西洋医学に代表されるアロパシー（逆療法）が病気と逆のものを使って症状を抑え込もうとする対症療法であるのに対し「ある症状を引き起こすものは、その症状を取り去るものになる」という同種の原理に基づき、症状の奥にある根本原因を探って治療につなげる自然療法だ。ホメオパシーでは植物や動物、鉱物を天文学的レベルにまで希釈・振とうさせて砂糖玉に浸みこませた「レメディー」を使う。物質的副作用のない安全な療法だが「物質がありませんから、昔はホメオパスは魔女扱いされていました」と由井会長。日本に本格的に導入されるようになって16年、代替医療の代表格として信頼を得るまでになってきた。

健康相談会での由井会長。「子どもが病気のために自分のエネルギーを使い果たすようなことがあってはなりません」

●新たな時代への大きなステップとして

今回のコングレスのテーマは「ステップ2010ホメオパシー統合医療への大きな一歩」。来年10月につくば国際会議場で開催される「第1回ICH&JPHMAホメオパシー国際カンファレンス」へ向けて、2009年からスタートした「ホップ、ステップ、ジャンプ」という3年連続イベントの中間にあたる大会になる。現代医学や他の代替医療も併用することもでき、患者の自己治癒力を高めるという、ホメオパシー統合医療の実際を紹介する機会でもある。

「これからは科学的な研究・検証が求められてきます。分析・検査の専門家も含めて、協力体制を取ることが重要」と由井会長。それを裏付けるように、記念講演ではさまざまな分野の医師や療法家が発表を行う。池川明・池川クリニック院長の「お産が変われば日本の未来が変わる―胎内記憶からホメオパシー自然出産へ」、丹羽正幸・丹羽クリニック院長の「融合医療（統合医療）的診断と治療の方法論―4万例に及ぶ治療実績―」など。また、海外招聘ゲストのグウィネス・エヴァンICH（世界28か国の協会を一つにまとめたホメオパシー国際評議会。JPHMAはICHの日本代表）会長と、EUの補完代替医療委員会委員でもあるスティーブン・ゴードンICH秘書官が、ヨーロッパでのホメオパシーの現状や統合医療の将来像についてスピーチする予定だ。

●ホメオパシーの可能性を多くの人に向けて公開

ホメオパシーによる治癒の実例を紹介するのが全国ホメオパスによるケース発表。「自閉症、小児における「化学物質・電磁波過敏症が環境毒のレメディーで改善したケース」「ホメオパシーで潰瘍性大腸炎が改善したケース」「動物の臓器機能障害に対するホメオパシーの有効性」「心の病、うつ、ひきこもり、インナーチャイルドのケース」など多岐にわたる。

ワークショップは「自然な妊娠・出産の未来を考える」「家族にできるホメオパシー救命ケア」「ホメオパシー応用で高齢者ケアの常識が変わる」の最新3テーマが揃う。ほかにパネルディスカッション「ホメオパシー―統合・融合の時代へ」。

「今回のコングレスは、ホメオパスも医師も、他の療法家も一堂に集まり、患者のために医療の〝融合・統合〟を行っていこうとする大会です。また、ホメオパス同士が流派の垣根を超え融合・統合することで、さらなるホメオパシーの発展になっていくでしょう。一般の方々にもぜひ参加していただき、この機会に、ぜひ、自己治癒力を誘発するホメオパシーの可能性を見ていただきたいと考えています」と由井会長は話している。

厚労省「プロジェクトチーム」

統合医療を積極推進へ検討候補の一療法に

業祥明からのメッセージ

比べない

すべての人の存在が、かけがえなく大切だ。
比べないで理解しあう。
比べないで助け合う。
あなたには、もっと自由に、幸せになってほしい。

業祥明 著　1260円

三行の智恵
心の平和のために

心を尽くし、十分に愛せば
人の心は安らか。

業祥明 著　1050円

日本標準　（価格は税込）
〒167-0052　東京都杉並区南荻窪3-31-18
TEL 03-3334-2620　FAX 03-3334-2623
http://www.nipponhyojun.co.jp

自然治癒力が見直される今こそ知ってほしい　統合医療の頂点 ホメオパシー

教育従事者 必読DVD&必読書

由井寅子のホメオパシー的生き方シリーズ①～⑥ 好評発売中!

原理から症例まで（本編2時間21分）
ホメオパシー入門講演の決定版!
症状はありがたい!
由井寅子の講演DVD 定価1,365円(税込)
ホメオパシーの基礎が理解できる初心者のための講演会DVDです。様々なケース紹介からホメオパシーの原理など豊富な図解と共に解りやすく説明。

発達障害へのホメオパシー的アプローチ
発達障害の子どもたちを治癒に導く方法論と症例集
多動症や自閉症、アスペルガー症候群など、深刻な問題を抱えている多くの子供たちの声は、実は社会へのメッセージ。発達障害の原因を観く指摘し、有益だったホメオパシー的アプローチを一挙公開!
定価1,365円(税込)

インナーチャイルドが叫んでる!
愛されず傷ついた内なる子供をホメオパシーで癒す
定価1,575円(税込)

愛じゃ!人生をかけて人を愛するのじゃ!
ホメオパシー的生き方で根本から愛される人になる!
定価1,365円(税込)

それでもあなたは新型インフルエンザワクチンを打ちますか?
常識を覆すインフルエンザ論――インフルエンザはありがたい!
定価1,575円(税込)

予防接種トンデモ論
病原菌はありがたい! 子どものかかる病気はありがたい!
定価1,575円(税込)

とらこ先生通信
ホメオパシー的哲学、真に生きるための奥義書
定価1,680円(税込)
新発売

医師の迷宮　これなくして医師（ホメオパス）はいかにしても真の医師（真のホメオパス）となることができない
パラケルスス著・由井寅子日本語版監修・澤元亙訳　定価3,990円(税込)
由井学長を触発し、CHhom 開校のきっかけとなった本です。真の医学はパラケルススにおいて完成しており、パラケルスス学説のエッセンスを要約した形でまとめられた本書は、医師（ホメオパス）を目指す者にとってのバイブルです。箱付き豪華装丁。

ホメオパシー統合医療の第一人者、由井寅子が本気で伝えるメッセージの数々!

ホメオパシー出版株式会社　〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-30-14　TEL 03-5779-8021　http://homoeopathy-books.co.jp/